

小信中島連区

地域づくり協議会だより

* 発行者 小信中島連区地域づくり協議会広報広聴部会

濃尾大花火

8月14日(木)夕方から「濃尾大花火」が行なわれました。これは、明治25年(1892年)に地元の人々が起木曾川堤の金刀比羅社の境内にある水天宮に川祭りを奉納しようと始めた花火大会が、今日まで120年間に渡り、引き継がれて来た行事だそうです。



川面に浮かぶまきわら船と5,000発の花火は、美しく華やかに大勢の皆さんを楽しませてくれました。また、前日には尾西庁舎西側において前夜祭が行なわれ、盆踊りやなかなか見る機会の少ない手筒花火を楽しむことができました。

一宮市が事故多発警報 高齢者らの交通死続く

一宮市内で8月中旬から3件の交通死亡事故が相次いでいるため、市は9月8日「交通死亡事故多発警報」を発令しました。3件のうち2件で65才以上の高齢者が夕暮れ時にはねられて亡くなりました。市と一宮署は、日没後にお年寄りを巻き込む事故への注意を呼びかけています。

一宮署交通課は、日没が早くなる秋と冬は夕方以降の事故が起きやすく、特に高齢者は動作が遅れがちなために、事故に巻き込まれる危険性が高いこと。また、自転車や歩行者はより慎重に周囲の安全を確認し、車は早めのライト点灯を心がけるように呼びかけています。(9月9日付 中日新聞朝刊より)

親子ボーリング大会

7月26日(土)親子ふれあい教室:親子ボーリング大会が公民館家庭学習部主催でアソビックス尾西において参加者36名で行なわれました。

思うように投げられなくてベソをかきそうな子、ピンが1本残ってガッカリの子、また、ストライクが出てはにかんだり、どうだと胸を張る子など悲喜こもごもでした。

子どもの部
入賞者
(敬称略)

	優勝	2位	3位
男子	小川 宗太	平松敬汰朗	平松 伽一
女子	澤口 咲良	永田 麻衣	小川 紗季



地蔵尊まつり

8月24日(日)子どもの平安を祈願して地蔵尊まつりが各地区(中島、我曾、ニツ屋、小信)で行なわれました。今回は、中島地区の地蔵尊まつりを取材しました。中島字会の七組年番が今年の当番で、午前10時からお寺様の読経祈願があり、その後、残念なことに小雨模様になったために提灯飾りを片づけて、午後3時から太鼓の響きと共に子どもたちが集まってお参りに参加しました。そして、大きなお下がりの菓子袋をもらってニコニコ顔で帰りました。(写真:中島地区)



名古屋市科学館見学

8月27日(水)親子ふれあい教室:名古屋市科学館への社会見学が公民館家庭学習部主催で参加者38名で行なわれました。夏休み終了間際でたいへんな人混みでした。特別展のドラゴンボールで科学する、生命館での、地球のすがた、人体のしくみ、生命のひみつ、理工館での、水のひろば、不思議のひろば、竜巻ラボ、科学原理とのふれあい、放電ラボなどで展示や実演実験を見学しました。昼食をいただいた後は、天文館(写真の丸い所)でプラネタリウムを見学しました。少しむずかしいものも有りましたが、子どもたちが興味を示すものがたくさん有りました。



エコクラフトを使った籠作り

8月29日(金)エコクラフトを使った籠作りが公民館女性学習部主催でつどいの里において参加者44名で行なわれました。今回は、大きなエコバックの制作に取り組むため9月12日、19日の合計3回で完成させました。まず、底面を編上げ、次に、折り曲げて壁面を編上げ、洗濯バサミで止めながら籠の形を作っていきます。縁まわりを整えて最後に、底面を補強して、取っ手を取り付けて完成です。編上げがゆるくならないようにきつく締め、また、取っ手取り付けもゆるまないように指に力を込めて作るために、指が少し痛むほどでした。



完成が近づくにつれて楽しみが増し、MY籠が出来上がったときには、ほっとするやら、うれしいやらでした。



10月 連区の行事

- ★第6回教養講座 高齢者の生きがいと健康づくり協議会 社会見学:中津川・妻籠 9日(木)
午前7時15分集合 小信中島保育園北側駐車場
- ★第7回教養講座 高齢者の生きがいと健康づくり協議会 高齢者の交通安全 16日(木)
午前9時半~11時半 つどいの里
- ★木目込み人形講座 女性の会 17日(金)、24日(金)、11月6日(木) 午前10時~12時 つどいの里
- ★公民館竣工式 26日(日) 式典:午前10時
一般内覧会:午前10時半~12時 小信中島公民館(墨会館)
- ★成人講座 公民館成人学習部 社会見学:名古屋城他 30日(木) 午前8時45分集合 つどいの里